



OGORI TOWN

広報  
No.670

# おごり

5月

平成15年5月9日発行



## 友達が何人できるかな

4月9日、町内の3つの小学校で一斉に入学式があり、上郷小に62人、小郡小に107人、小郡南小に79人の新1年生が入学しました。上郷小学校では、在校生が拍手で迎えるなか、担任の先生に付き添われて花のアーチをくぐり入場。中山校長が「一年生の皆さん、明日から元気よく学校に来てください」と歓迎のあいさつをすると、「はい」と元気な返事が会場に響きました。

## 主な内容

- ・小郡駅名を「新山口駅」へ変更  
＝新幹線「のぞみ号」停車＝
- ・新しい「おごり」のまちづくりを考える懇談会  
＝答申に対する中間報告＝
- ・まちづくり情報出前講座制度
- ・パブリック・コメント制度スタート
- ・町職員・教職員の異動
- ・小郡町勤労青少年ホーム会員募集

10月1日  
から

# 「小郡駅」を「新山口駅」へ改名

## 「新幹線」のぞみ「停車」

本町とともに歩み、長年親しまれてきた「小郡駅」の名称が、平成15年10月1日のダイヤ改正で、全国的にも山口県の玄関口の駅として分かりやすい「新山口駅」に改名され、これまで、当駅を通過していた新幹線「のぞみ」が、停車する運びとなりました。  
その経緯について、お知らせします。

### 町民の皆様へ

この度、「小郡駅」の駅名を「新山口駅」に改名することを決断いたしました。このことにより、

私どもがかねてより念願しておりました、山口県へののぞみ停車が実現し、利便性の向上やそれに伴う経済効果など数々のメリットが生まれ、中核都市形成の

はずみになると考えております。この駅名の改名と、のぞみ停車につきましては、町民の皆様と十分対話する時間がとれず、非常に残念であります。慣れ親しんだ駅名を改める状況に至った経緯を、ここに詳細に報告



小郡町長 岩城精二

することにより、皆様のご理解をいただき、今以上に地域に密着した「新山口駅」として21世紀に駅の歴史を引き継がれますよう、今後とも努力してまいります。

駅名の改名とのぞみ停車にかかるこれまでの経緯

のぞみ停車は、小郡地域に限らず山口県においても10年来の念願でした。この間、県央2市4町、県、商工団体等は約30回にわたり、JR西日本㈱に対して、のぞみ停車の要望を繰り返してきました。

今年の4月上旬に、JR西日本㈱から「全国で分かりやすい駅名に改名することが、のぞみ停車の重要な判断材料であり、4月24日の運賃料金の認可申請がタイムリミットである」という投げかけがありました。

本町は、この内容を4月14日にJR西日本㈱広島支社において確認するとともに、この機会を逃すと中核都市を形成したとしても、のぞみは停まらないと認識を新たにし、急ぎ内部で検討を進めました。また、議会

にも相談し、18日に、県に対して全国の利用者に分かりやすい「新山口駅」への改名、のぞみ停車の要望を行いました。

県は、4月21日にJR西日本㈱に駅名の改名と、のぞみ停車・停車本数の確保を要望しました。これを受けて、JR西日本㈱とJR東海㈱は24日、料金改定案を発表し、のぞみ停車を明らかにしました。

### 最近の動き

#### ● JR西日本㈱に対するのぞみ停車要望

▼平成14年11月29日

県・山口市・徳山市・商工団体・観光連盟とともに県内停車を要望

▼平成14年12月24日

県交通運輸対策室が再度要望

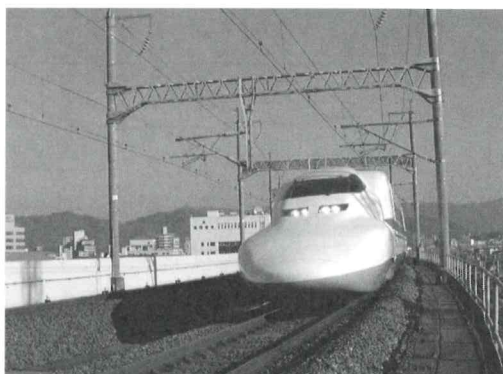
▼平成15年1月22日

県央2市4町の首長が「小郡駅」への停車を要望

#### ● 駅名の改名とのぞみ停車の経過

▼平成15年4月7日

駅名の改名がのぞみ停車の重要な判断材料になるというJR西日本㈱からの投げかけを、県を通じて受ける



▼平成15年4月10日

県央2市4町の首長で、対応を協議

▼平成15年4月14日

JR西日本㈱広島支社において内容を確認

▼平成15年4月17日

町議会議員全員協議会で対応を協議、駅名を「新山口駅」に改名することについて、議員21名中15名が同意

▼平成15年4月18日

町長の記者発表と、県知事へ駅名の改名とのぞみ停車を要望

▼平成15年4月21日

県がJR西日本㈱へ要望

▼平成15年4月24日

JR西日本㈱とJR東海㈱は、のぞみ停車を発表

## 駅名の改名の背景

知事への取り(4月18日)  
＝県へ要望時＝

### ○のぞみの主流化

JRでは、平成15年10月1日のダイヤ改正からのぞみに自由席を3両設定し、また、「のぞみ料金」について、ひかりとの差額を小さくする方向で検討しており、ますますのぞみが主流になる。

### ○駅名の改名とのぞみ停車

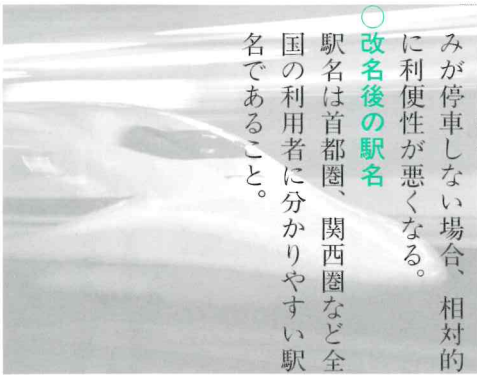
品川駅開業に伴う今秋のダイヤ改正に合わせて、「小郡駅」の改名を行わないと、今後のぞみ停車は困難な状況になる。

### ○のぞみ増発に伴うひかりの減便

のぞみの増発に伴い、現在、私たちがよく利用しているひかりが減便されるので、のぞみが停車しない場合、相対的に利便性が悪くなる。

### ○改名後の駅名

駅名は首都圏、関西圏など全国の利用者に分かりやすい駅名であること。



### (知事)

今回の決断は、未来を見据えられた大決断であると思います。急な話でしたが精力的に検討していただき、決断されましたことについて深く敬意を表します。これによって、のぞみが停まるということになれば、小郡町の交通の要衝としての拠点性がさらに高まることはもちろんですが、県全体としても「交流立県」を推進している観点からも極めて大きなインパクトのあることで、今日の決断を歓迎しております。

これから、まず取り組まなければならぬのは、要望にありましたように、できるだけ多くのぞみを停めてもらうように、働きかけていかなければいけません。今日の要望を踏まえて来週月曜日(4月21日)にJR西日本(株)広島支社に要望して、本数を増やしてもらえるように我々も最大限努力したいと思っています。本当にありがとうございます。

### (町長)

のぞみが停まることで、利用者利便性が格段に上がり、ま

た、これからの中核都市形成にとっては必要不可欠です。また、「新山口駅」は首都圏・関西圏の利用者に分かりやすく、ステータスシンボリックな意味合いを持つ名前です。私として、非常に残念だったのは、この1週間という短い間で、町民と対話する時間がとれない中での決断であったことです。

小郡町は、「小郡駅」があつてこれまで発展してきたので、町民の皆さんは名前に対する愛着を強く持っています。改名が町民に理解されるには、小郡が山口県の表玄関、都市機能の核として位置付けられる町、という認識が芽生えれば、心から歓迎されると思いますので、知事もそのご認識をいただき、これからのまちづくり、駅周辺の整備も含めてご尽力をお願いしたいと思います。

### (知事)

のぞみが停まり、本数が増えていけば、当然玄関口としての機能を強化していくことにつながっていくと思います。一方で、合併協議会中での議論もあるので、県としても今回ののぞみ停車を踏まえて、どういう役割を果たしていくべきかを十分検討していきたいと思っています。



正式に何本か決まったら、それを踏まえてどう対応したらいいか十分検討させていただきたい。

### (町長)

改名に伴う経費的な問題はこれからだと思いますが、我々も近隣自治体も財政的に厳しいので、のぞみは停めていただきましたのですが、経費についてはJRと十分交渉していただき、また、県が応分の負担をされることをお願いします。

### (知事)

正式に話が決まりましたら、そのあたりを十分踏まえて対応させていただきたい。本当に大変でした、ありがとうございます。

### まとめ

のぞみの停車は、小郡町民だけでなく、山口県全体にとつての悲願であり、将来を考えた時

「小郡駅」がのぞみ増便に伴うひかりの減便等によって、一つの通過駅になるのか、それとも高速列車の停車駅として発展するのか、という運命を左右する大きな岐路です。

「小郡駅」という駅名は、駅とともに発展してきたこの地域にとつて愛着のある名前であり、その改名は慎重に対応すべきと考えますが、山口県を代表する駅である「小郡駅」は、県外の方々や、首都圏や関西圏の利用者にとつて分かりやすい名称にすることが利用促進の一つです。名実ともに山口県の表玄関として都市機能整備をはかり、小郡地域の発展を目指すためには、のぞみ停車とともに「新山口駅」への改名が必要です。

駅名の検討においては、利用者利便性や知名度の向上等をはかることが必要であり、全国の利用者にも分かりやすい山口県をイメージする「新山口駅」への改名が最適であると考えるいます。

### 問合せ

町役場まちづくり推進課

☎ (973) 2414

FAX (973) 4892

電子メールアドレス

mati@town-ogori.jp

# 新しい「おびおら」のまちづくりを考える懇談会

## ● 答申に対する中間報告

昨年、3月に「新しい「おびおら」のまちづくりを考える懇談会」から、まちづくりのあり方の基本的な方策について答申を受け、その内容を同年の町広報5月号に掲載しました。これらの答申を受けた方策について、その後の対応状況をお知らせします。

具体的には、事業を推進したり、制度を作ったりする場合、広報紙やホームページ及び町の指定する場所などでの閲覧・配布により、その内容を町民へ事前に公表し、意見を聴きながら事業を進めていく手法です。今後は、審議会等の委員についても公募枠を増やすよう努めていきます。



議会だより（年9回発行）や広報紙等で情報を提供するとともに、地域説明会の開催や意識調査（アンケート）などを実施し、町民の意見を聞きながら協議会へ臨みたいと思います。また、4月より行政全般について直接、町民に情報を提供し、話し合う場として「出前講座」制度を設けました。依頼に応じて町長や職員が地域に出向きますのでご利用ください。

⑤公共施設の町民自主管理の推進  
公共施設の町民による自主管理方式を進めることは、住民協働のまちづくりや行政の効率化からも重要ですが、現在、体制が整っていません。「公設民営」方式は時代の流れであり、NPOの活用を含め、関係部署と調整を図りながら、方策を考えたいと思います。  
なお、一部の公共施設については、4月から設置されたシルバー人材センターの活用を検討しています。

### 「おせつかいな町」

「おびおら」

### ①パブリックコメント制度の導入

4月に、事業など企画の段階から広く町民の意見を聴きながら行政を進めていく方法、つまりパブリックコメント制度の要綱を作りました。

②転入者等に対する「よいこそ小郡町へ・お助けガイド」の作成  
各種の手続きや困ったときの問い合わせ先など、地図を付けて掲載した「小郡町くらしの案内帳」を作成しました。現在、町役場町民課等の窓口へ配置し、転入者や町民の方へ配布しています。今後、要望に応じて、内容を修正しながら、充実したいと考えています。

### ③中核都市・合併問題についての情報提供

現在、県央部の合併協議が進んでいます。中核都市づくりや合併問題については、町民にとって重要な問題ですので、その協議過程は、広報紙や地域説明会等で情報を提供し、説明を行ってきました。この3月に法定合併協議会が設置され、本格的に協議が進みます。今後も協

### ④幹部職員による「行政何でも相談室」の設置

昨年4月から役場ロビーで、ほぼ毎日、職員による行政に関する相談・要望を含めた総合案内を実施しています。多くの町民の方に利用されており、今後は、要望により内容などを見直しながら対応したいと考えています。

### ⑥町民の意思と要望を集約するための「まちづくりセンター」の創設

まちづくりセンターは、行政と町民のパイプ役です。自主活動の場として重要な位置付けですが、パブリックコメント制度や公共施設の町民自主管理の推進を

進めていくうえで、場所の選定や体制について、調査・検討し対応していきたいと思えます。

## 「コンパクトシティ」 「おごおり」

### ⑦「おごおりふるさと」掘り起こし運動の推進

ふるさとを掘り起こし、育てていく運動は、民間の団体や有志で徐々に広がりを見せ、定着しつつあります。

住民による、環境を守る運動、町で実施している子ども向けの自然と遊ぶ学ぶウイークエンドアドベンチャー、緑の少年隊等

の充実、昔話紙芝居の活用を図り、さらにふるさと意識の醸成と活動の輪を広げていきたいと考えています。

また、ごみ減量化と環境対策として14年度から生ゴミ堆肥化処理機の助成の実施や、朝市の定着化のため、地域交流施設「小郡グリーンプラザ」(役場前)などの支援を図ります。

### ⑧「ワンコイン・タワシー」の導入

今年度、制度導入のための調査費を予算化し、先進地の視察、町民アンケートの実施、民生委員、バス・タクシー業者等で構成する検討懇談会の設置を考えています。これらの経過については、公表する予定です。

### ⑨街並みデザインの指針の策定

小郡駅周辺は、県央部、また県の玄関口としての機能があることから、中核都市形成・合併協議の中で街並デザインを検討したいと考えています。

### ⑩山口県の顔となる小郡駅周辺の開発

4月から企業誘致条例を制定し、企業訪問、パンフレットの作成など専門学校を含め積極的

な企業誘致を進めていきます。

合併協議の中で、核施設として、コンベンション施設や市役所を含めた公共施設の誘致に努め、小郡駅周辺を県央部、また県の顔となるよう機能集積を図ります。

また、高齢者向けケア付きマンションについては、駅南地区で民間の開発計画があり、町が補助金を交付する方向です。

## 「わ」で築く家庭と街 「おごおり」

### ⑪ボランティア組織の把握・登録と「人材バンク」「おごおり達人・相談員制度」の創設

ボランティア団体の把握・登録については、平成9年度に作成した「生涯学習ボランティアリーダーバンク名簿」の再登録や新規者を公募し、そのまとめを冊子にし、役場、公民館に設置するとともに地区、学校などに配布しています。

### ⑫家庭・地域の子育て機能の充実と学校週5日制への対応

子どもたちが安心して過ごせ

る場所は、やはり家庭です。子どもとのコミュニケーションの充実を図るために、現在、家庭教育セミナー・家庭教育学級、大学と連携した公開講座などを開設し、さまざまな視点から知識実践力の向上に努めています。

また、学校週5日制に対して、スポーツ、文化の少年団活動を支援するとともに、地域ボランティアによる自然体験の活動を実施しています。

しかし、親子の関わりが何よりも大切であるため、親(大人)の意識改革が必要と思っています。

不登校や引きこもりの対応は、学校だけの取り組みでは限界があり、今年度から民生委員、教育委員会、学校が一体となって不登校の子どもの家庭訪問等を中心にした不登校対策に取り組む、小郡中学校のスクールカウンセラーに不登校児童・生徒及び家庭との対応の仕方等の講師を委嘱することになっています。児童虐待やいじめについては、学校、教育委員会、民生委員、健康福祉課や警察と連携を図って解決にあたり、また、スクールカウンセラー、心の教室相談員、あいあいテレフォン等、子どもたちが直接相談できる組織を設置しています。

### ⑬くつろぎ図書館の整備・改善

現在の図書館は、狭く機能が不十分なため、新図書館の整備計画があります。今年度から町民、専門家、関係団体で構成する新図書館検討委員会を発足し、その中でくつろぎの空間等、要望に応えられるよう努めます。

### ⑭山頭火イベントと「よさこい・ソーラン踊り」の開催

山頭火イベントは、6回を迎え全国的に定着したフォトコンテスト、10月の其中庵公園で行う山頭火忌は引き続き開催し、俳句大会を含めた関連イベントは、防府市や山口市と連携した取り組みを考えています。

また、「よさこい・ソーラン踊り」は、昨年の「ふしの夏まつり」で小郡中学校の生徒による踊りが好評だったため、今年も祭りへの参加を願ひし、更に「よさこい・ソーラン踊り」の輪を広げ気運を高めたいと思えます。

#### 問合せ

町役場まちづくり推進課  
☎ (973) 2414  
FAX (973) 4892  
電子メールアドレス  
mati@town-ogori.jp

# ご利用ください

## 出前講座制度



～行政の情報を公開し、身近に感じる疑問を職員がお答えします～

### まちづくり情報出前講座一覧

	テーマ	内 容
1	まちづくり全般	町長と語る
2	行政と住民参加	行政の仕組み、行政改革、広報広聴の状況
3	情報化	行政の情報化の状況と取り組みの方向
4	小郡町総合計画	まちづくりの目標と実現のための施策
5	市町村合併	中核都市づくりと合併問題の取組状況
6	広域行政とは	一部事務組合・広域圏の仕組みと課題
7	情報公開制度	制度の仕組みと情報公開条例の運用状況
8	消防防災の体制	体制と計画
9	町の財政状況	町財政の現状と課題
10	税金(町税)	町民税、固定資産税、軽自動車税等の仕組み
11	福祉制度	児童・障害者・高齢者等の福祉対策
12	健康と病気予防	健康の増進と病気予防対策
13	戸籍・住民異動	結婚、出産、転出、転居等の手続きと知識
14	国保・年金	国民健康保険、国民年金制度の仕組み
15	介護保険	介護保険制度の仕組みと運用状況
16	環境問題全般	ごみの処理と減量化・環境保全対策
17	観光・イベント	観光・イベントの状況と対策
18	商業の振興	商店街等の活性化対策
19	農業の振興	状況と制度及び対策
20	上水道・下水道	上下水道の仕組みと料金及び整備計画
21	都市計画(用途等)	街路・道路の状況と計画
22	土地区画整理	駅南等土地区画整理の状況と計画
23	学校教育	状況と学校週5日制の対応
24	社会教育・生涯学習	講座の状況、人材育成
25	青少年の健全育成	体制と活動の状況
26	文化の振興	文化財、文化活動の状況
27	議 会	議会の仕組み
28	選挙の仕組み	選挙全般の仕組みと状況
29	その他	上記にない項目は、ご相談に応じます

行政の仕組みや事業、計画の内容がわからないので地区などに来て説明してほしい、町長と意見交換をしたいなど町民の方の要望にお答えするため、「まちづくり情報出前講座」制度を始めました。

町民に行政情報を公開し、身近に對話ができる行政を進めるための制度です。お気軽にご利用ください。

#### 申込みができる人

町内在住、在勤又は在学する10人以上から成る団体及び任意のグループ

#### 講座の内容

左記の一覧表から選択してください。

※申込者の希望により講座の内容は調整します。

#### 開催日・時間

午前9時～午後9時の間で、1講座2時間以内とします。ただし、年末年始は除きます。

※日時は、業務等により希望に添えない場合があります。

#### 開催場所・事前準備

開催場所は、町内に限ります。場所の確保や事前準備は、申込

#### 費用

者で対応をお願いします。

講師(職員)の派遣費用は、無料です。ただし、会場借上料、資料代等の講座にかかる経費は原則として申込者負担とします。

#### 申込方法

所定の申込書に必要事項を記入し、1か月前に申し込んでください。(FAX、メールでも可)なお、「公の秩序を乱し、または善良な風俗を害するおそれのあるもの」、「政治的・宗教的または営利を目的とするもの」、「講座の趣旨・目的に反するもの」等は、申込みができません。

#### 問合せ・申込み

町役場まちづくり推進課  
 ☎ (973) 2414  
 FAX (973) 4892  
 電子メールアドレス  
 mati@town-ogori.jp



# あなたの声を町政に

## パブリック・コメント制度スタート

本町では、「安心で快適な生活

環境づくり」、「個性と利便性の調和した魅力ある都市基盤づくり」たくましくこころ豊かな次代を担う子どもづくり」、「開かれた行政運営による主体的なまちづくり」など、住民に密着した行政を運営していくためにパブリック・コメントを実施します。

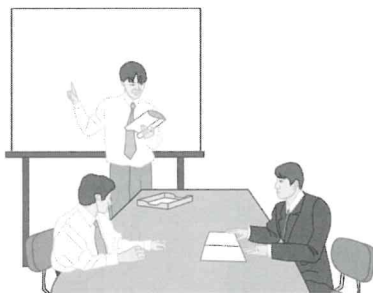
### パブリック・コメント 制度について

政策形成過程における住民参加は、今日的な課題としてさまざまな研究や試行が行われていますが、形式的な参加にとどまりがちなのは、テーマが個人的・専門的で生活実感と距離があること、事前に関連する情報が十分に提供されていないことなどが要因と考えられます。

また、住民の提案、要望、意見が最終的にどう処理されたのか、それはなぜなのか、情報のフィードバックや「納得いく説明」が不十分なことも起因して

います。

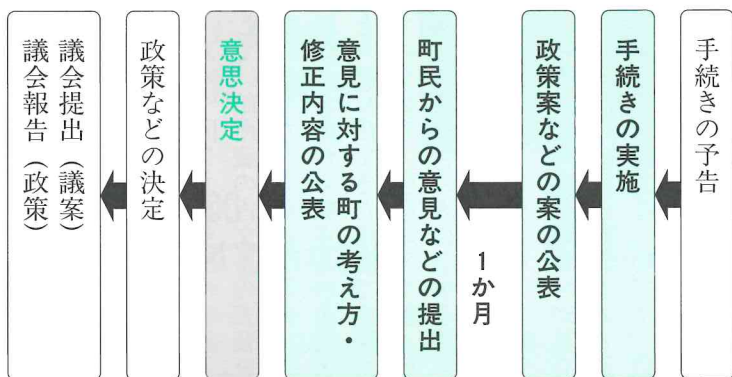
このような政策の立案・決定の過程で、政策のあり方や政策案に対する意見を広く募集し、その意見を考慮して政策作りを進める手法が「パブリック・コメント」と呼ばれています。



「パブリック・コメント」は、欧米で広く実施され、地方自治体でも新潟県や大阪府、先進的な市で取り組みが進められており、こうした中で小郡町でもこの制度を導入します。

今まで、制度化されていない住民の声を取り入れる仕組みを、基本的な計画立案などについて、共通のルールを設けて実施します。

### 手続きの流れ



### 問合せ

町役場まちづくり推進課  
 ☎ (973) 2414  
 FAX (973) 4892  
 電子メールアドレス  
[nati@town-ogori.jp](mailto:nati@town-ogori.jp)

### 県央合併スコープ⑥

〈県央合併等の動きを随時お知らせします〉

4月10日(木)

#### 第2回

#### 山口県央部合併協議会

##### 【協議内容】

- (1) 合併協定項目  
協議する項目数を新市の名称、市役所の位置、議員の定数などの23項目とする
- (2) 合併の方式  
2市4町を廃止し、新しい市を設置する(新設合併)
- (3) 合併の期日  
具体的な期日は改めて協議、平成17年3月までの早い時期を「目標」とすることを了承
- (4) 小委員会の設置  
重要な事項を調査審議

#### ①新市の名称候補選定

《小郡町委員》助役、城市茂、三戸常雄

#### ②新市の市役所の位置選定

《小郡町委員》町長、議長  
塩見侃三、石田光一郎

- (5) 新市将来構想の中間報告  
基本理念、将来都市像、基本目標などを提案、引き続き協議

#### ◆会議の開催予定

第3回山口県央部合併協議会の開催

・日時 5月22日(木)

午後2時

・場所 徳地町立体育館



・協議内容 地方税の取扱い、議員の定数・任期の取扱いなど

※原則公開になっていますが、一般傍聴ができません。

#### 問合せ

▽山口県央部合併協議会事務局  
 ☎ 083 (934) 6214

ホームページ

<http://www.kenobu-gappei.jp>

▽町まちづくり推進課

☎ (973) 2414

メールアドレス

[nati@town-ogori.jp](mailto:nati@town-ogori.jp)



葛原輝「をとめ」など  
修復した収蔵品を公開

以前公民館に寄贈され、現在は文化資料館で保存している、本町出身の画家、葛原輝さんの

作品「をとめ」が、このほど本人の手による修復を終え、あざやかに生まれ変わりました。

葛原輝さんは、昨年の広報7月号で紹介した葛原猪平氏の次女にあたる方で、木村宗八、山川秀峰、伊藤深水などに師事しました。この「をとめ」という作品は、昭和30年頃、当時秋穂に住んでいた親戚のお嬢さんをモデルに描かれたものです。



作品展・常設展のご案内

休館日 毎週月曜日、祝日  
5月の休館日 3・6・12・19・26  
開館時間 9時から16時30分まで

5/8(木) ～11(日)	紀草会 水墨画展
5/16(金) ～18(日)	布あそびと道草の会 パッチワーク展
5/22(木) ～6/1(日)	上郷保育園 企画展「おかあさんの絵」展

1階 俳人種田山頭火作品、資料展示  
2階 彫刻家 河内山賢祐作品展示  
生活文化(民具資料)  
ふるさと文化(遺跡・歴史・人物・文化)

作品展に「ギャラリー」をご利用ください。  
問合せ先 文化資料館 ☎973-7071

また、同じく14年度の事業として、館所蔵の古文書の表装を改めました。これは、以前に公民館の倉庫から数多くの古文書と一緒に出てきた巻物で庄屋あての文書や、庄屋の下で働く頭という役目の人に名字を許可する文書など、4通が1つの巻物にまとめてあります。宝暦や天明など江戸時代の年号が見られ、当時の小郡の歴史を知る資料としても貴重なものです。以前からの表装は、巻物を開けるのがためらわれるほど痛んでいましたが、新しく表装しなおしたことで、これからも長く良い状態で後世に残していけるようになりました。

これらは、5月初めに行われる館のくん蒸作業の後に、文化資料館の「ふるさと文化」の部屋で展示公開します。

心機一転がんばります

町職員人事異動

4月1日付で、町職員的人事異動がありましたのでお知らせします。今年度は総務部、住民生活部、都市整備部の三部制を導入して新たに部長、部次長を任命する等の変更があります。  
※( )内は発令前です。

- 総務部長 本永三正(総務課長)
- ▽住民生活部長 清水殉二(健康福祉課長) ▽都市整備部長 加藤雅己(水道課長) ▽総務部次長兼総務課長 藤井清孝(社会教育課長) ▽住民生活部次長 兼健康福祉課長 佐々木弘文(財務課長) ▽都市整備部次長 兼都市開発課長 小川勝実(都市開発課長) ▽教育次長兼教育総務課長 大庭泰治(建設課建築係長) ▽財務課長 山下芳美(まちづくり推進課長補佐) ▽環境衛生課長 小笠原研二(建設課管理係長) ▽水道課長 渡辺和夫(総務課長補佐) ▽社会教育課長 箕島茂(環境衛生課長) ▽総務課長補佐 原野邦彦(総務課職員係長) ▽まちづくり推進課長補佐 山根由彦(総務課行政係長) ▽建設課長補佐 兼管理係長 西村修(経済課農林整備係長) ▽経済課長補佐 兼農林整備係長 岡村松生(水道課計画技術係長) ▽都市開発課長補佐兼技術係長 周田純一(都市開発課技術係長) ▽水道課長補佐兼庶務係長 長弘讓(まちづくり推進課係長同格)
- ▽教育総務課長補佐兼学校教育係長 岡村真実(教育総務課学校教育係長) ▽選挙管理委員会事務局長(課長補佐同格) 難波義雄(同係長同格) ▽総務課主幹兼職員係長 荒川浩三(会計室会計係長) ▽総務課主幹兼行政係長 中原康文(税務課町民係長) ▽まちづくり推進課主幹 吉富徹明(総務課情報処理係長) ▽まちづくり推進課主幹 原田恵明(同係長同格) ▽まちづくり推進課主幹 飯田学(同係長同格) ▽経済課主幹兼農政係長 右田隆(下水道課業務係長) ▽水道課主査兼計画技術係長 岡村弘樹(経済課農政係長) ▽会計室主査兼会計係長 江村智(健康福祉課健康係長)



# おごおり 子どもまつり

問合せ/町公民館 ☎ 973-0638

入場料 無料  
参加料 無料

想像を超える壮大な戦闘。



5/17 (土)

## 子ども映画会

- ・ 時間 13:30~
- ・ 会場 町公民館講堂
- ・ 内容 「仮面ライダー龍騎」  
「忍風戦隊ハリケンジャー」

5/18 (日)

◎会場 町体育館

## 紙しばい「小郡むかしむかし」

- ・ 時間 ①10:00~②12:30~

## チャレンジゲーム

- ・ 時間 10:30~14:00

※ゲームの得点により、すてきな賞品がもらえます。



- ▽総務課情報処理係長 森永友世志(総務課)▽税務課町民税係長 山根賢司(高齢生活課)
  - ▽税務課地籍調査係長 桶島辰之(税務課)▽健康福祉課健康係長 福田基巳(町民課)▽建設課建築係長 鱸南武司(税務課)▽総務課主任 福田隆文(経済課)▽税務課主任 原田勉(総務課)▽税務課主任 藤津学(環境衛生課)▽健康福祉課主任 赤間光男(税務課)▽高齢生活課主任 藤屋隆一(総務課)▽広域事務組合派遣)▽建設課主任 武重励司(水道課)▽経済課主任 藤井栄治(税務課)▽教育総務課主任 佐藤裕司(給食センター)▽まちづくり推進課主任 主事 國弘尚良(健康福祉課)
  - ▽税務課主任主事 原田和之(総務課)▽山口市派遣)▽健康福祉課主任主事 三井正憲(環境衛生課)▽町民課主任主事 戎本裕幸(環境衛生課)▽社会教育課主任主事 針谷俊男(環境衛生課)▽総務課 藤井健之(給食センター)▽まちづくり推進課 原田圭子(町民課)▽まちづくり推進課 野村昌弘(町民課)▽町民課 横沼真介(教育総務課)▽水道課 松井大介(建設課)▽水道課 石橋学(水道課)▽給食センター
  - ▽班長 岡野隆昭(環境衛生課)
  - ▽環境衛生課班長 寺田玲子(給食センター)▽環境衛生課副主任 村上憲司(給食センター)▽環境衛生課 藤津美香(給食センター)
  - ▽新規採用/総務課 平井正、町民課 坂榮隆幸、経済課 梨木寛史
  - 〈退職〉  
中馬廣美(教育総務課長)▽野間和子(社会教育課)▽山根ヨシ子(給食センター)
- 教職員の異動** 4月1日付
- 《小郡小学校》  
校長/大野嘉香▽教諭/小田さとみ、藤田悦子▽教諭/前川孝
  - 《上郷小学校》  
教頭/野田真知子▽教諭/江崎久仁子、杉山利江、鈴木芳江、平田修▽養護教諭/村田頼子
  - 《小郡南小学校》  
校長/小田邦和▽教諭/内山雅司、藤元友紀子、藏盛園子▽学級栄養士/松野友美
  - 《小郡中学校》  
校長/小山登▽教諭/石田千恵子、福嶋幸子、徳田敏宏、内田志津子、玉川將、柴崎誠二、原利江子、笠松由美子、柳智子、平野昌子、安間あかね

# 五月病

「どうしても仕事が入らない新入社員の」  
五月病「サラリーマン・OL無気力症」

5月になり、そろそろ学校や会社にも慣れてきたのに、何となく気が滅入って勉強や仕事に身が入らない、集中できないなどの症状の方はおられませんか？「五月病」は5月に限つた病気ではありません。新しい環境の変化についていけず、知らず知らずのうちに自分の殻の中に閉じこもりがちになる「心のスランプ」です。食事など、毎日の生活を工夫して、リラックスマし、ストレスを解消しましょう。

## 五月病とは

広く知られた言葉ですが、実は医学用語ではなく、決まった概念や定義があるわけではないのです。もともと五月病というのは、大学生によくある症状と言われていましたが、最近は新入社員も襲うようになったようです。五月病によく見られる症状とは、抑うつ気分、思考抑制、不安感、あせりなどで、不眠、強い疲労感、やる気が出ないと訴える場合が多いようです。

五月病になりやすいとされるタイプは、「まじめ」「きちょう

めん」「完全主義」「神経質でがんばりや」という新しい状況や人間関係になじみにくい人、また「神経質で受身」「社会的に未熟」という指示されないと何をしてもいいかわからず、大人扱いに慣れることが出来ない人：いずれも社会人としての入り口でとまどってしまつて、なかなかステップアップできずに苦しんでしまうこととなります。



## 防ぐには

ストレスを貯めないように気をつけましょう。スポーツや音楽を聴く、読書をするなど、自分に合ったストレス解消法を見つけましょう。新たな目標や関心を見つけてくれることも大切です。新しいものにチャレンジするこ

とで、生活の中に刺激を与え、生活の活性化を心がけましょう。

## ●食事

ビタミン、ミネラルをしっかりととりましょう。特にビタミンCはストレスを緩和し、体の抵抗力を高めます。

## ●運動

適度な運動で筋肉の緊張がほぐれ、心拍数が減少し、血圧がさがります。また、血液の流れがよくなり、筋肉にたまった「疲労物質」が排出されます。

## 「がんばれ」は禁物

五月病の人を励ましたり、説教したりするのは禁物です。本人はがんばった結果、苦しんでいるのですから。必要なはこのころの休息です。まず十分な睡眠と栄養をとったうえで、友人や家族など信頼のできる人が話を聞いてあげることが、本人にとっては大切な休息になります。

## 問合せ

町保健福祉センター  
健康福祉課健康係

☎(973) 8147

## 心も体もリフレッシュ

### 健康づくり教室参加者募集

#### ウォーキングセミナー

正しく歩いているかチエツクしてみませんか？栄養の講座や体力測定・血液検査もあります。

日時及び内容(全7回予定)

- ① 6月16日(月) 10時～15時
- ② 6月23日(月) 10時～12時
- ③ 7月3日(木) 10時～15時
- ④ 7月17日(木) 13時～15時30分
- ⑤ 8月7日(木) 10時～15時
- ⑥ 9月4日(木) 10時～12時
- ⑦ 9月18日(木) 13時～15時30分

場所 町保健福祉センター  
※②～④回目は、ふれあいセンター体育館で開催

定員 30名程度  
講師 健康運動指導士など  
申込期限 6月9日(月)  
\*託児あり 100円

健康づくり 水泳教室  
水中を歩いたり、体操をしたり。浮力があるので安心です。

日時 6月17日(火)・24日(火)・7月1日(火)  
\*暁コース(30～59歳)  
14時～14時45分  
\*曙コース(60～69歳)  
15時～15時45分

場所 町屋内プール

定員 各コース30名

講師 小郡スイミングスクールのインストラクター

申込期限 6月10日(火)

※ウォーキングセミナーと水泳教室は、現在、病氣治療中の人は必ず医師に相談のうえ、申込みをしてください。

#### 第一回健康管理教室

C型肝炎についての正しい知識を身につけて健康生活につなげましょう。

日時 6月13日(金)13時半～15時  
場所 町保健福祉センター  
内容 講義「ちよつと気になる？C型肝炎」

講師 小郡第一総合病院 田中裕子先生  
定員 70名程度  
申込期限 6月11日(水)

## 注意

1. 各教室とも定員になり次第締め切りとなります。
2. 参加費は、各教室とも無料。ただし、調理実習がある場合は材料代300円が必要です。

## 問合せ・申込先

町保健福祉センター健康福祉課  
健康係 ☎(973) 8147

# 予防接種

最近、風しんについての問合せがよくあります。

そこで、問合せの多いものからO&A(質問・答え)方式によりお答えします。

Q. MMRの予防接種を受けていますが、MMRの予防接種には風しんのワクチンが含まれていますか？

A. はい、含まれています。MMRには、風しん・麻疹・おたふくかぜのワクチンが入っています。



Q. 風しんにかかったことがあるのですが、予防接種はどうしたらいいのでしょうか？

A. 確実に風しんであると診断されていれば、免疫がありますので、予防接種を受ける必要はありません。風しんかどうか、はっきりしない場合は、予防接種を受けておかれることをお勧めします。

## 接種期間あとわずか

昭和54年4月2日〜昭和62年10月1日までの間に生まれた方へ

風しんの予防接種を今までに一度も受けたことのない方(MMR接種者、風しんにかかったことのある人は除く)は、定期予防接種として受けることができます。

妊婦さんや妊娠の可能性のある方は、予防接種が受けられません。

予防接種を受けたあと、2か月間は、避妊が必要です。

### 接種期間

平成15年9月30日まで

季節を問わずいつでも受けられますので、体調のよい時に受けましょう。

平成15年度予防接種実施医療機関(実施時間)の変更

小郡町 上郷医院

土曜日の午後5時〜



月曜日〜土曜日の診療時間内に変更

保健行事カレンダ―(11ページ)と出生後お渡ししている実施医療機関一覧表の訂正をよろしくお願ひします。

予防接種の実施医療機関が県内に拡大

平成15年度から、乳幼児及び高齢者のインフルエンザの予防接種が県内の実施医療機関で受けられることになりました。吉南医師会以外の実施医療機関で予防接種を希望される方は健康係までお問合せください。

問合せ

町保健福祉センター

健康福祉課 健康係

☎(973) 8147



ながふち △永渕佳穂ちゃん(山手下)

H14.1.19生まれ  
「何にでもチャレンジする元気で明るい子になってね」とお母さんの夏代さん



こんにちは  
赤ちゃん



むねかねたいせい ▽宗金大成くん(山手上)

H14.2.10生まれ  
「優しい人になってね」とお母さんの直美さん

# 趣味や 気分転換に最適

## 小郡町勤労青少年ホーム サークル会員大募集!



### 勤労青少年ホームってなに?

勤労青少年ホームでは、働く若者が仕事の後に集ってクラブ活動や友達との交流の場として様々な活動を行っています。スポーツ・料理・教養などのサークルがあり、会場はいつも若者の活気でいっぱいです。

また、他のサークルや県内のホーム利用者との交流を深めるため、ボーリング大会、サマーキャンプ、ホーム祭など、楽しい年間行事を企画しています。



小郡町勤労青少年ホーム利用者協議会  
会長 伊世巨介さん(CHARGE)



副会長 金子幸夫さん  
(楓門祭)

### 対象は?

原則として、吉敷郡・山口市に在住または、勤務されている30歳未満の方が対象です。



### 活動場所はどこですか?

小郡町のふれあい通り(地区/新丁)にある、町ふれあいセンターで活動しています。山口線周防下郷駅のすぐ側ですよ。



正木芳美さん  
(SKIP)



小郡町勤労青少年ホーム  
事務局 岩瀬彰英

### サークルに入るための手続きは?

入会手続きは、希望するサークルの活動日の時間に直接来て申し込んでください。なお、興味がある方、やってみたい方は各サークルの活動の様子を見学してから入会を決められても結構です。

問い合わせは、町ふれあいセンター内の小郡町勤労青少年ホーム事務局(☎973-0003)をお願いします。

## 各サークルのご案内

曜日	サークル名	内容	時間	会費
月	CHARGE	バドミントン	20:00~22:00	毎月 500円
第2・4月	クックフレンズ	料理	19:00~22:00	毎月 1,500円
水	LIBERTY WAVE	ソフトテニス	20:00~22:00	毎月 500円
水	SKIP	ジャザサイズ	19:30~21:00	毎月 2,600円
水	国際交流英会話	初級	19:00~20:00	6か月 7,000円
		中級	20:00~21:00	
木	S・J・K・Vチーム	バレーボール	18:00~20:00	毎月 250円
木	楓門祭	バレーボール	20:00~22:00	毎月 500円
木	EL VIENTO	フラメンコ	19:00~21:30	—
第2・4木	フラワー	アレンジメント	18:00~20:30	毎月 3,000円
金	卓キーズ	卓球	20:00~22:00	年 6,000円

## サークル年間行事（予定）の紹介

6月	ポーリング大会	個人戦やペアマッチを行っています。高得点で、豪華賞品？ をゲットしよう。
8月	サマーキャンプ	昨年は、透き通った海水、サザエの壺焼きなど自然豊かで新鮮な魚介類いっぱい角島に行きました。
9月	わかものきらら文化フェスタ	ライブ演奏、ダンス、太鼓が競演するパフォーマンスコンテストや写真、書道、フラワーなどの文化作品の出展があります。
9月	山口県連絡協議会クラブ交歓会	県内14か所のホームの会員が一堂に集い、ゲームやレクレーションなどにより交流を深めます。
9月	山口県連絡協議会スポーツ大会	小野田市において、ビーチバレーボール大会が行われます。
11月	ホーム祭	町文化祭会場で、ゲーム・駄菓子などのバザーを行います。

### 交通安全一口メモ

#### 母の日の贈り物

もうすぐ母の日ですね。以前子供達から「いつもありがとう」と書かれた手紙と、どう見ても絵本に出てくるお姫様のような私の似顔絵、そして、10枚綴りの「お手伝い券」をもらいました。どれも子供達の優しさが伝わってくるもので、照れくさくも我が子の成長を嬉しく思いました。

母は太陽

母は春風

母はひまわり

「おかあさん」その名を呼ぶとき誰もがほっと和みます。お母さんは世界で一番の安心の大地です。

この詩を見た時、私は子供にとって、全てを包み込んであげられる大地であるのか、ひまわりのようにいつも明るく朗らかでいられるのか、考えてしまいました。「お母さん」と呼ばれて「忙しいから後でね」と答える自分を反省しました。

さて、5月11日から20日ま

で、「春の全国交通安全運動」が実施されます。一年を通じて過ごしやすいこの時期、外出する機会も増えるのではないのでしょうか？私も紫外線が気にならぬか？私も紫外線が気にならぬか？澄んだ青空かと思案中です。澄んだ青空と心地よい風を感じながら、サイクリングもいいですよ。ドライブも爽快でお勧めですが、一つお願いがあります。ドライバーの方は、大切な人の命が自分のハンドルを握る手にかかっていることを忘れないでほしいのです。事故を起こした時の状態をドライバーに聞くと、考え事をしてきた、何となく運転していたなど、ほんのちよっとした油断からくるものが多いのです。春の陽気に誘われて、つい、うとうとなんて事もないように。楽しい思い出を辛い思い出にしないように、安全運転で出掛けましょう！

私は母を誘って食事にでも行って来ようと思います。皆さんはお母さんにどんなプレゼントを用意されましたか？元気な顔を見せに行くことが最高の贈り物かもしれませぬ。

## 地域の緑化活動を支援します



▲ 不用品市の収益金を寄付してくれた小郡南小4年代表の原田さんと竹中君

小郡町緑化推進協議会が行った緑豊かで快適な地域づくりを目指す「緑の募金」(3月1日～4月30日)に各方面から、合計147,305円の寄付がありました。厚くお礼申し上げます。  
なお、同協議会では、今年度中に苗木の配布などを実施し、地域の緑化活動を支援します。

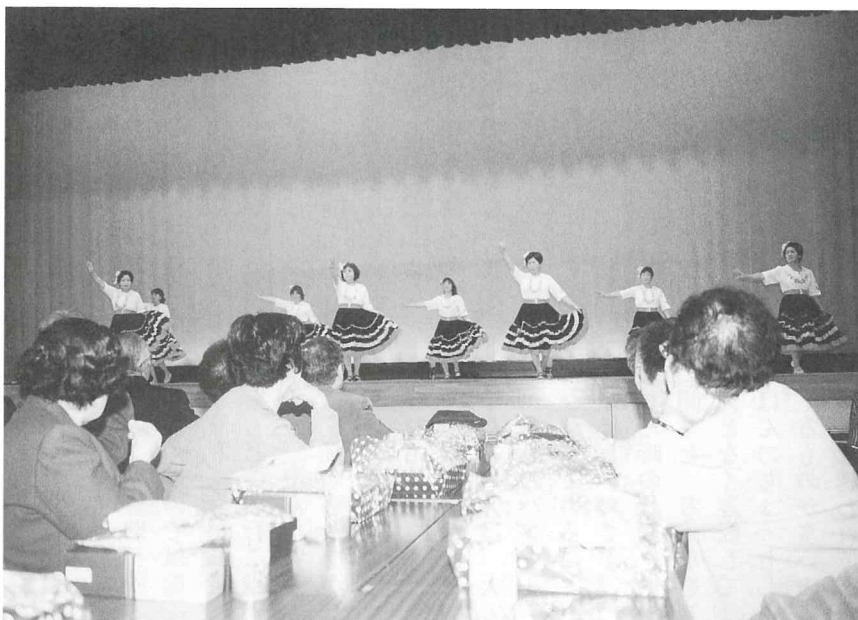


## 動物いっぱい でできたゾウ～!

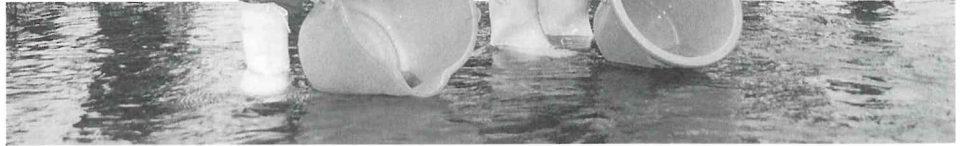
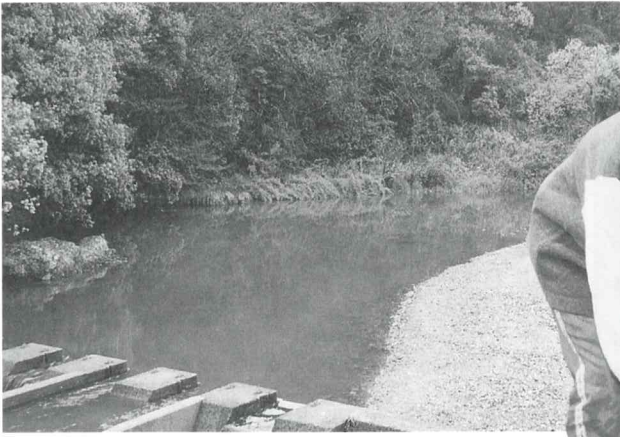


3月24日、町ふれあいセンターで、わくわくどうぶつコンサートが開かれました。これは、「子育て中、気軽に音楽を楽しめる機会を」と子育てを支援する「わくわくらぶ」(会長 宇佐川栄子さん)が企画したもの。当日は、動物をテーマとした曲がフルート・ピアノ・歌で演奏されました。また、曲の間では動物のお話が催され、親子100人が楽しみました。

## 笑顔と 元気がでる日



3月29日、町ふれあいセンターで「ふれあいの会」が開かれました。これは、一人暮らしの老人にふれあいの場を提供し、生きがいのある生活を送ってもらおうと町社会福祉協議会が毎年開催しているもの。当日は、町長が手品を、ボランティア「硝友会」のみなさんが踊りなどを披露。集まった約150人のお年寄りは、楽しい演芸の数々に喜びを感じていました。



元気で  
育ってね！

## 大きくなって 戻って来てね



▶この日、放流された稚鮎

いと、「四十八瀬川をきれいにする会」(小笠原司郎会長)が毎年行っている行事のひとつで、今年が、およそ10年目になります。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、体長5〜6センチの稚アユ3、500匹を泉福寺橋から奥畑にかけて数か所で放流しました。主会場の泉福寺橋近くの河原には、親子連れなど約50人が参加。アユを提供した樺野川漁協の方からアユの生態について話を聞いたあと、バケツで浅瀬にそつと放流しました。

参加者は、「楽しかった」「アユが大きくなるといいですね」「川にはよく遊びに来るので、きれいになつてほしい」など感想を話しました。アユがたくさんいるきれいな川にしていきたいですね。

4月12日に四十八瀬川でアユの放流会がありました。これは、川を昔のよう

に美しく、家族連れで安心して楽しめるようにした

## 楽しみながら 学べる



3月30日、山口県総合交通センターで「交通安全学習館10周年記念イベント」が開催されました。当日は、親子連れを中心に約600人が参加し、屋外で催された白バイドリルや学習館での安全運転自己診断・判断力チェックなど楽しみながら交通安全を学びました。  
※交通安全学習館／午前9時から午後4時30分まで開館(土曜日は休館) 問合せ ☎973-11900

**平成15年度 甲種防火管理者  
資格取得講習会**

日時 (両日とも受講のこと)

・7月3日(木)

午前9時～午後4時30分

・7月4日(金)

午前9時～午後4時

場所 山口地域消防組合消防

本部 (山口市亀山町2-1)

申込期間 5月20日(火)～6月20

日(金) 先着120名

問合せ

山口地域消防組合消防本部

☎083(932)2601

**四十八瀬川ほたるまつり**

一時姿を見なくなっていた、

町の天然記念物ゲンジボタルが、近年かなり復活して、発生時期には川土手を散策する見物客の姿が増えてきました。そこで、「皆で楽しむことを通じて自然を大切にすることを確かめ合おう」、「ゲンジボタルをもっと増やそう」と、「ほたるまつり」を開催します。皆さんお誘いあわせのうえ、ご来場ください。

日時 6月7日(土)

午後6時30分～午後9時

会場 新町西公民館広場

駐車場 当日会場付近に看板を

設置しています。

問合せ ほたるまつり実行委員

会(会場近隣の自治会と四十八

瀬川をきれいにする会)で構成

松永宅 ☎(972)6304

**町民手話講習会**

**受講生募集**

手話は、手で話し、目で聴く

(見る)言葉。聞こえない人と

の大切なコミュニケーション手

段です。あなたの伝えたい気持

ちがあれば大丈夫。自分の世界

を広げてみませんか。興味があ

る方、やってみてみたい方、お待ち

しています。

日時 6月6日(金)～7月11日

(金)(毎週金曜日午後7時～午

後8時30分)

場所 つどいの家(町公民館

横)

内容 手話入門

定員 30名

申込締切 5月30日(金)

その他 受講料無料。ただし、

テキスト代として500円必

要

申込み

町社会福祉協議会

☎(973)0450

町手話友の会

☎(973)8503

増田 ☎(973)8503

浅川 ☎(972)2520

**「3B体操」  
してみませんか**

お母さん、毎日の子育て、い

かがですか。愛しい命に巡り会

えて幸せいっぱいだけど、最近

少しストレス気味という方、赤

ちゃんと一緒に楽しく体を動か

しましょう。どうぞ、親子で気

軽に参加してください。

①すこやか3BⅠ(ネンネクラ

ス/お母さんと赤ちゃんのた

めの体操)

日時 第一・第三水曜日

午前11時～午前11時45分

②すこやか3BⅡ(アンヨクラ

ス/お母さんと幼児のための

体操)

日時 第一・第三水曜日

午前10時～午前10時45分

場所 町ふれあいセンター

申込み 日本3B体操協会

公認指導者 南波敏子

☎(973)1918

**町屋内温水プールの利用  
時間・料金が変わります**

6月1日～9月30日(毎週月

曜日休館、ただし祝日の場合は

翌日。清掃等で臨時休館あり)

の間、利用時間が、午後1時～

午後9時までから、午前10時～

午後9時までに変更になります。

**「保育サポーター」  
養成講座開設**

育児や介護から手が離れたの

で社会に役立つ活動をしたいと

いう方や保育士資格を生かした

いと思われの方、講座を受講し

てみませんか。受講後は保育サ

ポーターとして登録して、育

児・介護・家事代行サービス等

保育の援助を受けることを希望

する方に対し、電話等により登

録者の情報提供を行います。

日時 (4日とも受講のこと)

6月3日(火)～6月6日(金)

午前10時～午後4時

場所 ぼるるプラザ山口

(山口市惣太夫1-15)

応募資格

①(財)21世紀職業財団が行う「再

就職希望登録者支援事業」登

録者

②子育てを一段落し、経験を生

かし保育活動をしたいと思っ

方

③保育士の資格を持つ方

※ただし、受講後は保育サポー

ターとして活動が可能な方

定員 40名(応募多数の場合  
は選考となります)

受講料 無料

申込方法 電話又はファックス

申込締切 5月22日(木)

問合せ (財)21世紀職業財団

山口事務所

☎083(923)2020

☎083(923)2274

**旅券発給の取扱い  
変更のお知らせ**

4月1日から、旅券発給の取  
扱いが変わりました。

①受付時間の延長

・申請 午後5時(月～金)

・受取 午後5時(月～水、金)

※木曜日のみ午後7時まで

②住民票(写し)の提出が省略

できます。ただし、申請書や

提出された書類等により確認

できないと、提出を求める場

合もあります。

問合せ 県旅券センター

☎083(933)2352

**「健康生きがいきくりアドバ  
イザー」養成講座受講生募集**

「健康生きがいきくりアドバイ

ザー」は、(財)健康・生きがい開

発財団(厚生労働省所管公益法

人)が認定する資格で、中高年

の方々を主な対象に、健康づく





## 星空教室 受講生募集

春の星空  
～宇宙なんでもQ&A～

星空を眺めるのが好きな方、星空に興味がある方、星空をのぞいてみませんか？

- 日時  
第1回 5月27日(火)  
午後7時30分～午後9時
- 第2回 平成15年8月下旬
- 第3回 平成16年1月中旬
- 場所 町公民館視聴覚室及び屋上
- 対象 町民
- 参加費 無料
- 講師 大屋俊昭<sup>としあき</sup>先生
- その他 雨天の場合は、星・星座の講座を行います。
- 申込み  
電話で住所、氏名、電話番号をお知らせください。

■申込み及び問合せ  
町公民館 ☎973-0638

りや生きがいづくりに関する適切な情報を提供したり、相談に応じています。

日時 6月7日(土)～7月12日(土) 全6回(原則毎週土曜日午後1時～午後5時10分)

場所 ボランティアグループ「サロン・ド・リトルベル」(黄金町15-13)

資格 年齢・性別・学歴・職業を問わず、どなたでも受講できます。

定員 20名(最小実施人数5名/開講一週間前に結果を決定します)

費用 55,750円(受講料40,000円/テキスト代15,750円消費税込み)

締切 5月26日

後援 (助)健康・生きがい開発財団、山口県

問合せ 健康生きがいサポート

ネット事務局 橋本美和子  
(黄金町15-13)  
☎090(33379)0132

### 中退共で退職金を

中退共制度(中小企業退職金共済制度)に加入して従業員の退職金を準備しましょう。

#### 中退共制度の特色

- ・適格退職年金制度からの移行先となっています。
- ・掛金の一部を国が助成します。
- ・パートタイマーの方も加入できます。
- ・掛金は税法上、全額非課税になります。
- ・掛金は預金口座より自動引き落としとなり、退職金は退職者に直接支払われるので、管理が簡単です。
- ・過去の勤務期間通算や企業間

を転職した場合に通算できま  
す。

加入の手続き  
所定の申し込み用紙に記入、押印のうえ、お近くの金融機関または委託事業主団体の窓口へ申込んでください。

問合せ 経済課商工観光係  
☎(973)8157

### 「地球となかよし」 ファミリーなどの募集

地球温暖化防止に向けて、家庭やオフィス等で省資源・省エネ等の実践行動に取り組んでいただける方を広く募集しています。「地球温暖化防止行動プログラム」の自己点検表を活用し、210日間(7か月)継続して実践行動に取り組んだ家庭や事業所、民間団体を「地球となかよし」ファミリー、オフィス、

クラブとして認定し、認定証を交付します。

県内の方なら誰でも応募できます。多くの方からの応募をお待ちしています。

募集期限 5月30日(金)

※応募期限後も受付は可能

応募・問合せ  
県環境生活部環境政策課  
☎083(933)2690  
町環境衛生課  
☎(973)8136

小郡町指定給水装置工事事業者及び小郡町下水道排水設備指定工事店に左記業者を追加

■岡設備 宇部市東須恵306  
512

☎0836(41)9788

■ホーム設備 宇部市西岐波柳ヶ瀬136914  
☎0836(51)6420

①はFAXの略です。

## 議会だより

6月議会が下記日程により、町役場3階で開催される予定です。みなさんの代表者である議員の活躍している状況や町政の動きを知るために、ご都合がつく方はぜひ傍聴してみてください。

内容	開催日(予定)	開会時間(予定)
本会議(初日)	6月10日(火)	午前9時
一般質問	6月17日(火)～19日(木)	
常任委員会	6月20日(金)	
本会議(最終)	6月24日(火)	

問合せ 町議会事務局 ☎973-8184

## 人の動き

(3月末現在)

人口	22,524人 (-108人)
男	10,966人 (-59人)
女	11,558人 (-49人)
世帯数	8,826世帯 (-28世帯)
※	( ) は前月末との対比

## おめでとう(3月届出分)

(保護者・出生者・住所)

小野 真司	脩弥	柳井田
田邊 拓之	桃子	高砂町
松本 信吾	唯楓	大正下
浦上 真二	勇介	山手上
三島 信也	夢	高砂町
岩本 義光	美海	山手下
小村 浩二	友希乃	大正中
藤本 治	芽唯	大江町
久保 浩二	彩音	仁保津下
塩谷 満夫	優佳	柳井田

## おくやみ(3月届出分)

(故人・年齢・住所)

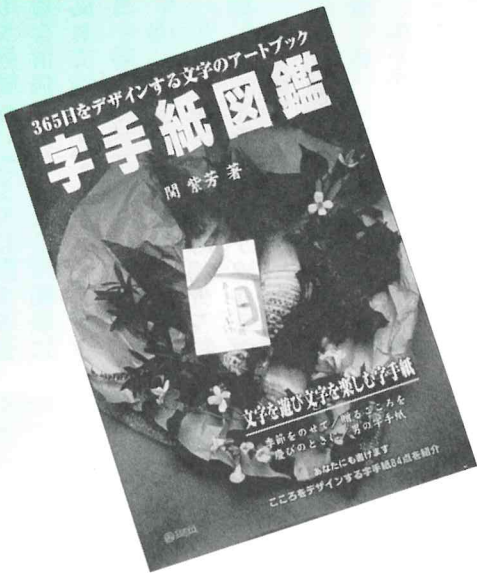
原田 晋策	87歳	八方原
三輪 稔夫	87歳	山手下
田村 允	81歳	東津上
石井 一海	81歳	大正中
藤井 國夫	80歳	元橋
岡村 ユリ	78歳	高砂町
秋本千恵子	75歳	東津上
白水 善郎	69歳	柳井田
藤井 昭和	65歳	宮の原
瀧崎 淑子	58歳	尾崎
小野 玲子	56歳	大正下
田村 優	41歳	新町西
田村 健	19歳	中央通

※町内住民登録者を掲載

## 司書がすすめる

# 今月の一冊

## 字手紙図鑑



関 紫芳

## 手書きの魅力

今月は、「文字を遊び、文字の力を知る」、文字だけで自分らしさを表現する字手紙の本を紹介します。

ふと何気なく感じ浮かんだことを文字にし、その文字に心を込めた一言をそえるのが、字手紙です。書くためには、文房四宝(墨・硯・筆・紙)を用意します。本書は、用具の説明はもちろん、筆の持ち方から宛名の書き方までの基本が書かれています。手書きの手紙を読むと、字の状態で「楽しそうだな」とか、「忙しそうだな」と想像出来ます。まるで「文字」は、自分自身を映し出す鏡です。それは、怖いようですが、手書きの魅力ではないでしょうか。

最近では、手書きが少なくなっている気がします。そこで、筆を取り、思いを添え、最後に雅印を押し、世界にひとつしかない、自分の字手紙を書いてみませんか。

## 図書館

### だより



## ★新収図書(4月分)

### 《一般書》

- ・石窯のつくり方楽しみ方
- ・トコトンやさしい宇宙ロケットの本 須藤章
- ・学校教育辞典 教育出版
- ・「時刻表」裏舞台の職人たち 時刻表OB会・編
- ・スーパード買える魚図鑑 セマーナ・編
- ・手紙 どうする?子供のお祝い 金園社
- ・物理屋になりたかったんだよ 小柴昌俊
- ・リトルバイリトル 島本理生

### 《児童書》

- ・オレ・ダレ 越野民雄
- ・十歳の気持ち 堀田あけみ
- ・社会科はじめて大百科 ポプラ社
- ・小学生のためのマイクロソフト トワード入門編 斉藤洋一
- ・スモウマン 中川ひろたか
- ・ついでる月次郎
- ・ねむる 杉山亮
- ・長新太

## ★おはなし会

5月15日(木)  
午後4時から4時30分  
対象年齢は、4歳からです。

## ★5月の休館日

12、18、26、30(月末)日

## ★寄贈ありがとうございました。

丸山 輝代様(山手上)  
村田 匠様(山手下)